



GOLDEN MIND ACHIEVERS
International School

STUDENT HANDBOOK





ごあいさつ

保護者の皆さま

Golden Mind Achiever International Schoolへようこそ！
スクールの運営チーム、先生たち、そしてスタッフ一同、皆さまのお子さまをGolden Mind Achiever ファミリーの一員としてお迎えできることを、とても嬉しく、そして誇りに思っています。
私たちは、皆さまがこのスクールの一員であることに、心から「よかった」と感じていただけるよう願っています。

この「保護者・生徒ハンドブック」では、在校生の皆さんに学校の方針やルール、決まりごとなどをわかりやすくご紹介しています。すでに通っている生徒さんにとっても、大切な内容の再確認として役立てていただける内容です。

このスクールに在籍するすべての生徒は、1年間を通して、このハンドブックに記載されたルールやガイドラインに沿って生活することになります。

そのため、保護者の皆さまと生徒の皆さんには、このハンドブックの内容をしっかりと理解していただくことが求められます。
もしご不明な点やご質問があれば、いつでも遠慮なくスクールの運営チームや先生、スタッフまでお声がけください。

皆さまが、当園で実りある、そして楽しい時間を過ごせますように。
これから一緒に、思いやりがあり、自立した、学び続ける子どもたちを育てていきましょう！

Golden Mind Achievers International School
運営チーム・先生・スタッフ一同
改訂・更新
2024年8月／2025年6月



代表メッセージ

このたびは、Golden Mind Achievers International School によるこそお越しくございました。

私たちは、お子さまたちが自分自身の力で学びを築き、次のステージとなる学校生活への準備を整え、そして一生を通じて学び続ける人へと成長していくためのサポートを行っているスクールです。

当園では、幼児教育における最新のベストプラクティスを取り入れたプログラムを提供しています。子どもたちの自然な好奇心を大切に、「やってみたい!」という気持ちを尊重する豊かな学びの環境の中で、挑戦を通して新しい力を育てていきます。

また、子どもたちが安心して過ごせるよう、安全で思いやりにあふれた、あたたかい雰囲気づくりを大切にしています。子どもたちが「ここなら安心」と感じ、自分らしく成長できるよう、スタッフ一同が心を込めてサポートしています。

さらに、当園のカリキュラムは、モンテッソーリ教育の理念に基づき、子どもたちの年齢や個性に応じた内容で構成されています。教材や学びの体験、指導法、関わり方など、すべてにおいて子ども一人ひとりに合ったアプローチを大切にしています。

最後に、「保護者・生徒ハンドブック」をぜひご確認ください。こちらには、当園の方針やルール、規則など大切な情報がまとめられています。保護者の皆さまとお子さまが当園での生活をより良いものにしていただくためにも、ご自身の責任・権利・役割についてご理解いただければと思います。

当園での学びの中で、きっとたくさんの喜びと発見に出会えることでしょう。Golden Mind Achievers International School のコミュニティ全体が、いつでも皆さまのそばに寄り添い、サポートしてまいります。どうぞよろしく願いいたします!

代表 Catherine Briones Tan (タン カテリン ブリオネス)

マリア・モンテッソーリ博士

マリア・モンテッソーリ博士（1870～1952年）は、科学的な視点に基づいた教育の研究を行っていた、非常に先進的な教育者です。

1896年には、イタリアで初めて医学博士号を取得した女性となり、その後の教育活動の礎を築きました。

博士の初期の仕事は、ローマにある施設（当時の「アサイラム」）で暮らす子どもたちとの関わりから始まりました。ほかの大人たちがその子どもたちを「学ぶ力がない」と決めつける中で、モンテッソーリ博士は、子どもたちの中に秘められた学びの可能性を見出したのです。

B彼女のこの実績が評価され、ローマの教育省からの依頼で、「通常の学校に適応できない」とされた子どもたちのための特別な学校を任されることとなります。モンテッソーリ博士は、この学校でも科学的な観察と分析を通じて、子どもたちに合った教材や学びの方法をひとつひとつ作り上げていきました。

日中は子どもたちの行動や反応を細かく観察し、夜はその記録をまとめ、分析を行い、新しい教材を試作します。そして翌日、その教材を実際のクラスで使ってみる——こうした地道な繰り返しの中で、モンテッソーリ教育法は少しずつ形になっていきました。

驚くべきことに、博士の教室で学んだ子どもたちは、障がいがあるとされていたにも関わらず、ローマの一般的な学校に通う子どもたちと同じ学力レベルにまで達することができたのです。

その後もモンテッソーリ博士は、幼児だけでなく小学生年代の子どもたちに向けた教育法の研究と実践を続け、今日のモンテッソーリ教育の礎となる考え方を世界に広めていきました。

1929年、モンテッソーリ博士は、自身の教育法を実践できる教師を育てるためのトレーニングセンターを設立する目的で、**モンテッソーリ国際協会（AMI）**を創設しました。

博士はその功績により、ノーベル平和賞に3度ノミネートされたこともありました。

1952年、オランダにて生涯を閉じました。

モンテッソーリ博士が発見・提唱した「子どもの特性」に関する考え方は、科学者や教育者たちに大きな影響を与え、そして何よりも、モンテッソーリ教育を受ける機会に恵まれたたくさんの子どもたちの人生に、かけがえのない変化をもたらしました。

出典：アメリカ・モンテッソーリ協会
(American Montessori Society) ウェブサイト



GMAISのビジョン・ミッション・理念

Vision (ビジョン)

Golden Mind Achievers International School は、子どもたちの心身の成長を大切に、国家の発展と人類の幸福のために貢献できる人物の育成を目指しています。

Mission (ミッション)

Golden Mind Achievers International Schoolは、一人ひとりの子どもが生涯にわたる学びの基盤を築き、人類の幸福に貢献できるように、光り輝くと育む学習環境を提供することに全力を尽くしています。

Philosophy (理念)

私たちの教育に対する総合的なビジョンは、子どもたちの認知的、社会的、感情的、そして身体的なニーズに焦点を当てています。このアプローチの主な要素は、子どもたちが自分で学ぶ力を養い、創造的な問題解決能力を身につけるための個別化された学び、子どもたちが互いに支え合い、学び合う年齢を超えたクラス、そして自分自身や他者への尊重を育むことです。

私たちのプログラムは、子どもたちが最も大切な仕事である、自立した思いやりのある、生涯にわたって学び続ける人になるためのサポートをすることを目的としています。

Goals (ゴール)

- お子さまに、満足のいく学びの環境と、モンテッソーリ教育と国際カリキュラムのバランスの取れたプログラムを提供します。
- お子さま一人ひとりが積極的な自己肯定感を育むことができるよう、優しさと思いやりを持って、社会的、感情的、知的な成長をサポートします。
- 保護者と教師の間に素晴らしい関係を築くことを目指します。
- 教室での活動が安全で、教師主導であり、子ども中心であることを確保し、子どもたちが大きなグループや小さなグループで、マナーや愛情、思いやりを持って個々に行動できるように指導します。
- さまざまな文化に触れる機会を、教育やゲーム、ビデオ、遠足を通じて、すべての子どもに提供し、それぞれの能力を最大限に引き出せるようサポートします。



GMAISが大切にしていること

Grateful (感謝)

Golden Mind Achievers は、私たちが受け取った世界の良いもの、贈り物、そして恩恵に感謝し、私たちの生活の中にある善意を認識し、その善意がどこから来るのかを大切にしています。

Moderate (バランス)

Golden Mind Achievers は、活動と学問のバランスを取り、学び手一人ひとりの可能性を最大限に引き出すことを最優先にしています。

Achievement (達成)

Golden Mind Achievers は、教育の質において卓越性を目指し、常に高い目標を掲げ、質の高い教育を提供することにコミットしています。

Independent and Self-Reliant (自立と自分を信じる心)

「モンテッソーリは、学校だけでなく、人生のための自立を準備する教育です。」
- マリア・モンテッソー

Do not copy

プログラム

私たちの各プログラムでは、年齢ごとの特性に合わせた強力なカリキュラムを提供し、専任の教育スタッフが子どもたち一人ひとりのニーズに応じた指導を行っています。

PROGRAM
Little GMA Class (0歳~17ヵ月)
Little Isaac Newton Class (18ヶ月~2歳)
Little Charles Darwin Class (2歳~3歳)
Little William Shakespeare (3歳~4歳)
Little Albert Einstein Class (4歳~5歳)
Kindergarten (5歳~就学前)



開園時間:

当園は、6時～18時まで開園していますが、事務所の営業時間はの9時～5時までの午後6時以降は完全閉園となります。

1. 保育時間

(a) 月～金 (アメリカの祝日を除く): 9時～15時

2. 延長保育

(a) 早朝保育: 6時～9時

(b) 延長保育: 15時～18時

※追加料金が発生します

3. 契約時間の変更、相談

事務所までご相談ください。

アメリカの連邦祝日

当園はすべてのアメリカの連邦祝日を遵守し、以下の日程で休園します。

- a. 大晦日
- b. お正月
- c. キング牧師記念日
- d. 労働者の日
- e. 大統領の日
- f. メモリアルデー (戦没者追悼記念日)
- g. ジュンティーンズ (奴隷解放記念日)
- h. 独立記念日
- i. 退役軍人の日
- j. 感謝祭
- k. 感謝祭の翌日
- l. クリスマス

当園では園のイベントや休園日を掲載した年間カレンダーをウェブサイトで公開しています。園の年間カレンダーを参照して、休園日やイベント日程をご確認ください。万が一、新しい連邦祝日がこのガイドブックの発行後に発表された場合、当園はその祝日についてどのように対応するかを見直し、クラスのスケジュール調整を行います。その場合、園からはメール、通知、園のウェブサイトなどを通じて、保護者にスケジュール変更をお知らせします。ご家庭でも、定期的に更新情報のチェックをお願いいたします。

連邦祝日が予定されている園の日当たる場合、休園または祝日の性質に応じて代替の対応をする場合があります。その場合、具体的な詳細は事前にお知らせし、ご家庭が計画を立てやすいようにします。

教育方法

Innovative Blend (独自に工夫されたミックス型カリキュラム)

当園は、モンテッソーリ教育を基本としながらも、「純粋なモンテッソーリ園」ではありません。モンテッソーリの考え方を取り入れつつ、テーマ学習やその他の教育アプローチを組み合わせた、独自のカリキュラムを採用しています。

私たちは、「良い教育はどこで生まれたものであっても価値がある」と考え、常に“ベストプラクティス”を取り入れる柔軟な姿勢でカリキュラムを進化させています。子どもの脳は日々発達しており、それに合わせて私たち教育者も進化し続ける必要があると信じています。

遊びと探究を通じた学びを大切にしながら、子どもたちが幼稚園や小学校に向けてしっかりと準備ができるよう、さまざまな経験を提供しています。これが、子どもたちが「学ぶことって楽しい!」と思えるようになる理由です。

Monthly Themes (月ごとのテーマ学習)

当園では、毎月異なるテーマを設けており、教職員チームが連携して計画・実施しています。テーマは、子どもたちの知識・社会性・文化理解・感情面の発達を深めることを目的としています。

Circle Time (サークルタイム)

「サークルタイム」は、子どもたちがグループで交流する大切な時間です。この時間には、

- カレンダー、天気、季節、月の名前について学ぶ
- 歌を歌ったり、教材に触れたり、お話を読んだりする
- お互いについて知る
- ごっこ遊びを通じて会話や社会的スキルを育む
- その週のテーマについて話す
- 1日の活動の準備をする

など、さまざまな活動を通して、子どもたちの関わる力・考える力・楽しむ力を育てています。

Arts and Crafts (アート&クラフト)

当園では、季節や行事、月ごとのテーマに合わせて、楽しく制作活動を行っています。お絵かきや工作は、子どもたちの創造力を育てながら、手先や体の動きの発達もサポートします。

自由に表現するアート活動では、さまざまな素材を使って、

「やってみたい!」という気持ちを大切にしています。形がちょっといびつだったり左右が違っていたりしても、それも大切な成長のひとつです。作品の仕上がりよりも、作る過程（プロセス）こそが学びです。どうかご家庭でも、お子さまの作品を世界にひとつだけの宝物として、あたたかく見守ってください。



入園手続きと必要書類について

Golden Mind Achievers International School では、性別、人種、肌の色、信条、宗教などに関わらず、すべての子どもたちに対して平等な受け入れとあたたかいケアを大切にしています。

よりよいサポートをご提供するために、もしお子さまの学びや発達について共有していただけることがあれば、入園手続きの際にお知らせいただけますと幸いです。そうすることで、お子さまに合った安心できる環境づくりがしやすくなります。

当園へのご入園は、当園のルールや方針にご理解・ご同意いただいたものとさせていただきます。

なお、在園中にお子さまにとって、より専門的な支援や特別なサポートが必要であると判断された場合には、より適した教育環境をご提案させていただくこともあります。これは、お子さま一人ひとりが安心してのびのびと成長できる場所を見つけられるよう願ってのご案内です。

当園では、生後6週間から6歳までのお子さまを対象に、年間を通して入園のお申し込みを受け付けています。

ご入園を検討されているご家庭には、まずご希望のクラスの見学と体験保育のご予約をお願いしております。実際のクラスの様子をご覧いただくことで、園の雰囲気や活動内容をご確認いただけます。

ご入園にあたっては、以下の書類をご準備のうえ、当園へご提出ください。

- 所定の入園申込書
- 入園前健康診断（発行から3か月以内のもの）

書類に不備がある場合や、入園にかかる費用のお支払いが確認できない場合は、園のサービスをご利用いただけないことがありますので、あらかじめご了承ください。

保育料のお支払いについて

保育料は毎月18日から25日までの間にお支払いください。

※当園の保育料は、2週間先払い制となっております。

25日を過ぎてのお支払いには、遅延料金650円（税込）が加算されますのでご注意ください。

なお、入園金および保育料は返金できませんので、あらかじめご了承ください。

また、入園後6ヶ月未満での退園を検討されている場合は、年間費用に関するご案内が必要となりますので、お支払い前に必ず園までご相談ください。





Promotion Policy (進級について)

Golden Mind Achievers International Schoolに通っているお子さまは、年齢にあわせてクラスが決まります。次のクラスに進むかどうかは、お子さまの年齢や先生たちの観察、そして校長先生の評価をもとに決まります。

進級することが決まったら、**トランジションレター (進級のお知らせ)**というお手紙で、保護者の方にお知らせします。このお手紙には、次のクラスでの毎日の時間割や、持ってきてほしいもの、そして新しい先生に関する大切な情報が書かれています。

進級の少し前には、新しい先生に会ったり、新しい教室を見学したり、少しずつ新しいクラスでの活動にも参加して、準備をします。

Attendance (出席)

出席について

お子さまが病気になったり、急に家庭の事情で学校に来られない場合は、前もってご連絡をお願いします。連絡方法としては、当園の公式FacebookページかEメールが便利です。お電話でも、以下の番号で欠席の連絡を受け付けています。

- Chatan : 098-989-9808
- Uruma : 098-989-6867
-

また、病気や長期休暇、その他の理由で欠席した場合、振替授業は行っておりませんので、ご了承ください。

出席と登園について

学校に毎日元気に来ること、そして時間通りに登園することは、お子さまの学びにとっても大切です。お休みや遅刻があると、レッスン乱れてしまうことがあります。お子さまが病院や歯医者に行くなど予定があるときは、できるだけ学校の時間外にお願いをしております。

休暇などで長期お休みをする場合

2週間以内のお休みの場合でも保育料は全額発生します。

お休み期間が2週間以上の場合、月謝の50%をお支払いいただくこととなります。

お薬の取り扱いと園児の健康について

入園をご希望のお子様全員に、**入園前健康診断**の提出をお願いしております。診断結果を記録する書類については、特に決まった書式はありません。なお、健康診断にかかる費用は保護者の方のご負担となります。健康診断の結果に基づき、必要に応じて診察を担当された医師に電話等で確認させていただく場合があります。ご了承ください。

また日本政府の方針により、年に2回、健康診断の結果の保管が義務付けられております。そのため、当園では契約小児科医による健康診断を毎年3月と9月に実施しています。様々な理由から園での健康診断を受けられない、もしくはご自身でかかりつけ医での診断を希望の場合は、その健康診断の結果をご提出いただきますようご協力をお願いいたします。

子どもたちが毎日元気に過ごせるよう、保護者の皆さまのご協力がとても大切です。お子さまの体調がすぐれないときは、無理に登園させずにおうちでゆっくり休ませてあげてください。体調が回復することで、他のお子さまへの感染を防ぐことにもつながります。

症状が見られる場合は、症状が完全になくなるまで登園はお控えください。

Do not copy

※以下のような症状が見られる場合は、症状が完全になくなってから24時間以上経過し、解熱剤などを使っていない状態であることを確認のうえ、登園をお願いいたします。

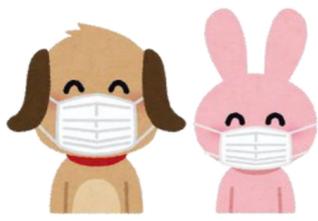
- 菌やウイルスによる発熱（37.5°）以上
- ※お薬を使わずに平熱が続いていることが必要です
- 嘔吐、下痢、お腹の不調があるとき
- 皮膚に発疹が出ているとき
- 頭じらみが見つかった場合
- 感染症と思われる症状（咳や鼻水、のどの痛みなどを含む）



37.5°C以上の場合、お迎えをお願いしております。

病気でお休みされた場合は、登園が可能な状態であることを証明する「登園許可証（または医師の診断書）」のご提出をお願いしております。書類のご提出が確認でき次第、クラスへの復帰が可能となりますので、ご協力をお願いいたします。

また、登園中にお薬の服用が必要な場合は、「投薬許可証」のご記入・ご提出をお願いいたします。この書類に基づき、園にて安全にお薬をお預かり・服用のお手伝いをいたします。投薬許可書は、当園のウェブサイトの「Parent Portal」からダウンロードいただけます。



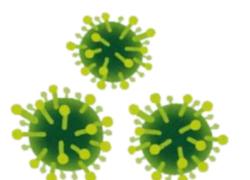
病欠時の登園再開基準



病名		登園再開時の提出書類
インフルエンザ		医師の診断書または意見書 インフルエンザ経過報告書
風しん、水ぼうそう	麻しん、はしか	医師の診断書または意見書
流行性角結膜炎	百日咳	
流行性耳下腺炎、おたふくかぜ	結核	
咽頭結膜熱、プール熱	コロナウイルス	
急性出血性結膜炎		
腸管出血性大腸菌感染症（O157、O26、O111等）		
侵襲性髄膜炎菌感染症、髄膜炎菌性髄膜炎		
溶連菌感染症	ヘルパンギーナ	
マイコプラズマ肺炎	带状疱疹	
手足口病	突発性発疹	
伝染性紅斑、りんご病	ぎょう虫	
RSウイルス感染症	とびひ	
ウイルス性胃腸炎（ロタウイルス、アデノウイルス、ノロウイルス等）		

※各フォームはホームページから印刷、または事務所までお声かけください。

※診断書または意見書は園指定もしくは病院フォームどちらでも大丈夫です。



退園通知

やむを得ず契約期間終了前に退園される場合は、保護者の方は少なくとも1か月前までに、書面にて退園の意思を園にご連絡いただく必要があります。退園のご連絡が1か月を切っている場合は、違約金として1万円をお支払いいただきます。また、すでにお支払いいただいている前納金については返金いたしかねますので、あらかじめご了承ください。

欠席時の保育料に関して

登園日数が月の10日以上の場合: 1か月分の保育料が発生します

登園日数が0～9日の場合: 半額の保育料が発生します

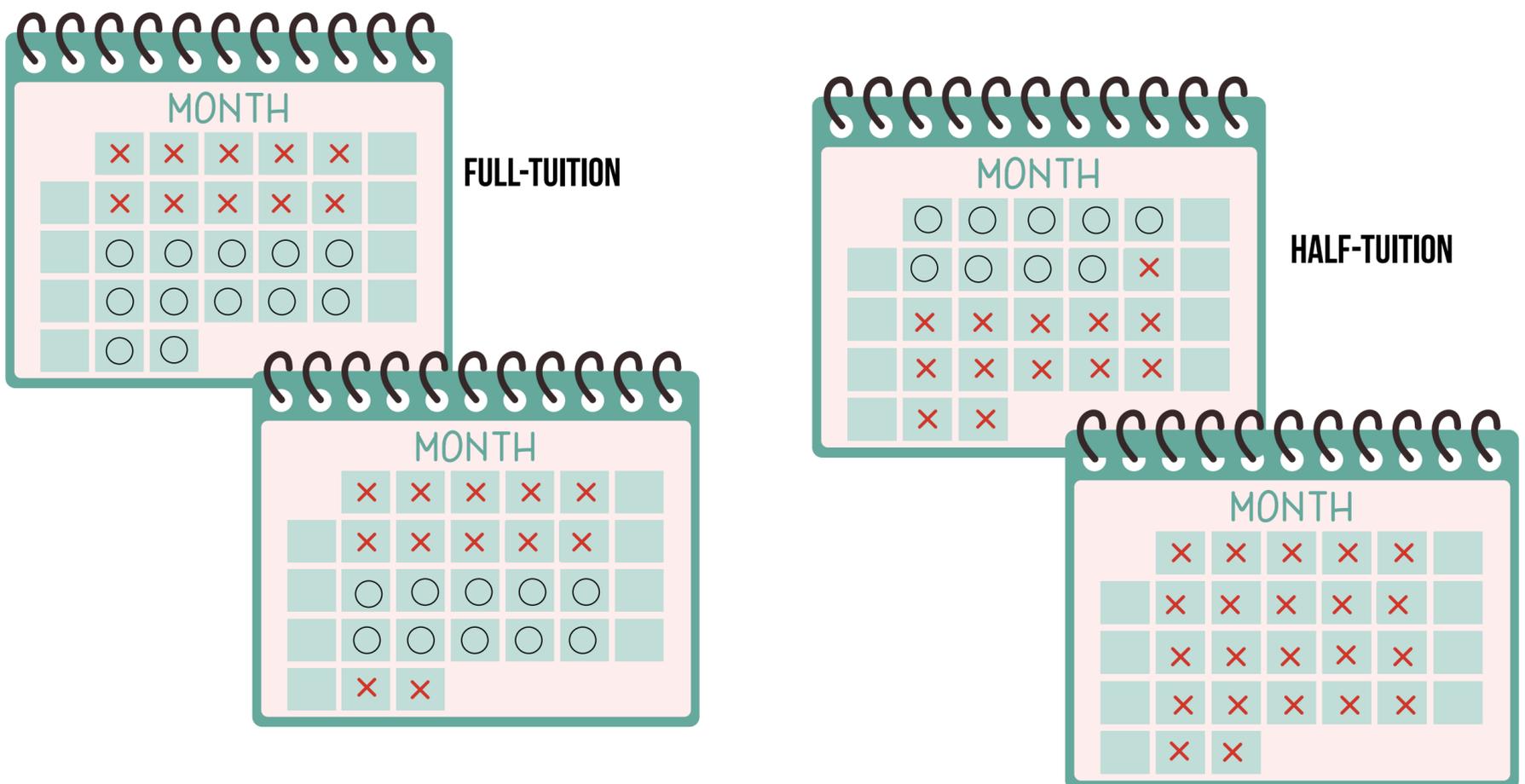
:注意: 1ヵ月欠席された場合でも、籍枠を確保するため半額のお支払いが発生します。

欠席時の振替について

欠席した日の振替保育、または振替のレッスンは行っておりません。また欠席分を翌週や翌月に繰り越すこともできかねます。

保育料は「出席日数」ではなく「在籍（契約）」に基づいて請求されます。

- その月に10日登園した場合 → 保育料は全額請求されます。
- その月に9日以下の登園だった場合 → 保育料は半額となります。
- その月まるごと欠席した場合 → 保育料は半額となります。





登園・降園について

毎日の登園・降園時には、送迎される方が必ずお子さまのQRコードを使ってIN・OUTの記録を行ってください。

お迎えは、保護者または事前に登録された方のみ可能です。登録外の方がお迎えに来られる場合は、事前に園までご連絡ください。

その際は以下の情報をお知らせください

- お迎えに来る方の氏名
- 写真または外見の特徴
- 電話番号

連絡は、書面・Facebookのメッセージ・お電話のいずれかをお願いします。

事前確認ができていない場合、園長が保護者に連絡を取り、確認が取れるまでお子さまをお渡しできません。その間は園でお預かりします。



Do not copy

お迎えについてのお願い

登園の完全閉園は6時となっております。必ず閉園までにお子様のお迎えをお願いいたします。遅れてお迎えに来られると、お子さまに不安を与えるだけでなく、スタッフの退勤にも影響を及ぼします。

閉園後にお迎えが遅れる場合、10分ごとに1,150円の遅延料金が発生しますので、ご注意ください。

登園後の緊急のご連絡について

登園後はクラスへ直接電話などは出来かねますので、ご了承ください。代理のお迎え、アポイントメント、放課後のケアなどは、登園時に担任の先生までお伝えいただくようお願いいたします。緊急の場合は、事務所へご連絡ください。事務所を通してクラスへ伝達いたします。

早退が必要な場合

事前にわかっている場合は、朝の登園時に先生にお伝えいただくか、お便り帳への記載をお願いします。もし早退のお電話をいただけましたら、事前にお迎え時間前に準備し、事務所で待機いたします。

駐車場での安全を守るために

すべてのお子さまの安全を確保するために、送迎手順を厳守をお願いしております。学校の敷地内（駐車場や廊下を含む）は、子どもたちが出入りする共有の場所ですので、事故を避けるためにも十分に注意が必要です。

- お子さまがクラスに入り、先生の監督下にあることを確認してから、施設を離れてください。
- お子さまが園の敷地内で先生の監督下でない状態でけがをしたり危険な目に遭った場合、保護者が注意義務を怠ったとみなされ、責任を問われることがあります。
- 登下校時の廊下や入り口、駐車場など、危険が伴う場所ではお子さまをしっかり見守るようお願いいたします。
- お子さまが一人で正面玄関から出ることをしないよう、必ず保護者の方が付き添ってください。
- 校内では、お子さまは保護者と手をつなぎ、落ち着いて歩くようにしてください。
- 車からお子さまを呼んだり、駐車場を一人で走って渡らせることは大変危険ですので、おやめください

Do not copy

園敷地内での運転および駐車時の安全について

- 子どもたちは小さく、特にカーブや死角では運転者から見えにくいことがあります。園の敷地内および周辺では、常に徐行運転をお願いします。

すべての子どもたちの安全は、園内にいる大人一人ひとりの協力と責任によって守られています。

すべての子どもたちにとって安全で思いやりのある環境を維持するために、保護者の皆さまのご理解とご協力に心より感謝いたします。



登園・降園時の教室内立ち入りについてのお願い

すべての園児が安全で落ち着いた環境の中で過ごせるよう、登園および降園の時間帯には、保護者の皆さまには教室の中には入らず、教室前でお待ちいただきますようお願いいたします。

お迎えの際は、担任が園児をお連れし、保護者の方へお引き渡しいたします。

1. 一日のスムーズな始まりと終わりをサポートするために

登園・降園時に教室内が落ち着いた環境であることで、園児たちは気が散ることなくスムーズに一日の始まりと終わりを迎えることができます。これにより、日々の活動への集中や気持ちの切り替えがしやすくなります。

2. 安全・安心な環境づくりのために

教室への出入りを園児と職員に限ることで、園内の安全性が保たれ、先生が園児一人ひとりにしっかりと目を配ることができます。これにより、すべての園児が安心して過ごせる環境が整います。

3. クラス担任の責任と役割について

降園時、教師は教室内で園児の身支度を整えたり、人数確認を行ったりと、安全にお迎えができるよう責任を持って対応しています。そのため、教師はこの時間帯は教室内での対応に専念する必要があります。

保護者の皆さまとは常にオープンなコミュニケーションを大切にしておりますので、ご相談やお話がある場合は、別途お時間を設けるか、園の連絡ツールを通じて対応させていただきます。



朝食についてのお願い

各クラスのレッスン開始は9:00となっております。

お時間に余裕をもち、ゆっくりと朝ごはんを食べられるよう、朝食を持参する場合は8:15までに登園をお願いします。

それ以降に登園する場合は、ご自宅で朝食を済ませていただきますよう、ご協力をお願いします。

また食品廃棄や衛生に関する観点から、食べ残しや未開封の朝食は、保護者から特別な指示がない限り、そのまま持ち帰っていただいております。

ご理解の程よろしく願いいたします。

Do not copy

Breakfast



おたより帳について

保護者の方には、毎日の連絡帳に目を通し、ご署名いただくようお願いいたします。依頼や連絡事項などがある場合、おたより帳にご記入ください。おたより帳カバーを万が一紛失された場合は、新規発行代として500円をご負担いただきますようお願いいたします。

登園時の服装について

当園指定の決まった服装での登園をお願いしております。気候や天候に応じて、セーター、ジャケット、レインコートなどを忘れずに持たせていただきますよう、お願いします。汚れた衣類の洗濯は行っておりません。袋に入れて持ち帰り、ご家庭で洗濯をお願いいたします。すべての衣類には、油性ペンまたは名前ラベルでお子様の名前を記入してください。また、非常時に備えて各自のロッカーに予備の服を1セット常備しております。なお、当園は衣類の紛失や破損に対して責任を負いかねますので、ご了承ください。

月曜日/金曜日： 緑のユニフォーム
火曜日/木曜日： 黄色のユニフォーム
水曜日： 服装自由

園内では室内履き（かかとのある室内用の靴）の着用をお願いしております。外履きはロッカーで脱ぎ、室内履きに履き替えていただきます。また、登校時には髪を整えるなど、身だしなみにもご協力をお願いいたします。

Do not copy

園での飲食について

おひるごはんやおやつは、希望制（有料）で提供しています。当園ではできる限り栄養バランスのとれた食事を用意しており、生徒が健やかに成長し、元気に過ごせるよう、工夫されたメニューを提供しています。給食はすべて校内のキッチンで調理されており、さまざまな食材や味に触れることで、子どもたちが新しい食べ物にも前向きに挑戦し、健康的な食習慣を身につけられるよう努めています。

子どもたちが食事への興味を示さない、給食を食べない、などの問題がある場合は、保護者へご相談させていただきます。また、学校では生徒が日中こまめに水分補給できるよう、各自で水筒の持参をお願いしております。

Quiet Time(クワイエットタイム)

毎日クワイエットタイム（お昼寝または静かに休憩、遊ぶ時間）を設けています。お昼寝用ブランケット等を名前を記載の上、ご持参ください。また、毎週金曜日にお持ち帰り、洗濯を各家庭でおねがいします。



お弁当の食べ残しについて

ご家庭と園のあいだでしっかりとしたやり取りができるように、おうちから持ってきたお弁当やおやつに関しては、残った分をそのままおうちにお返しするようにしています。

この方針は、ご家庭でご用意いただいた食事に限って適用されます。このようにしているのには、いくつか理由があります。

- がんばって用意してくださったお気持ちを大切にしたいから
毎日のお弁当やおやつ作り、本当にありがとうございます。そのご苦勞に感謝しています。
- お子さんの食べる量や食ベムラがわかりやすくなるから
どれだけ食べたのか、食欲に変化がないかなどを見ていただけます。
- 体調やアレルギーなどに配慮するために
特に制限のある食事をされているお子さんにとっては、残った量を見ることで栄養の偏りなどが分かりやすくなります。
- 食品ロスを減らすために
まだ食べられるものを捨てずにすむように、ご家庭で判断していただけたらと思います。
- 園とご家庭のつながりを深めるために
その日のようすや食事の状況を知っていただくことで、お子さんの成長を一緒に見守っていただけると嬉しいです。

なお、保護者の方から「処分してもOK」と事前にご連絡をいただいていない場合は、残った食べ物はそのままお弁当箱やおやつの容器に入れて持ち帰らせてます。



個人の持ち物について

園での活動中に、服やお布団、その他の持ち物が汚れてしまった場合（おしっこ・うんち・嘔吐・食べこぼし・その他の体液など）、以下のように対応させていただきます。

- 園では個人の持ち物を洗濯・洗浄することはいたしません。大切な衣類や高価なもの、思い出のあるものを傷めてしまう可能性があること、また衛生管理の観点からも、お家でのお洗濯をお願いしております。
- 汚れた持ち物はビニール袋に入れて、お子さまの荷物に入れるか、お迎えの際に保護者の方へ直接お渡しします。
- 発生した際には、できるだけ早くご家庭にお知らせいたしますので、お手数ですがご自宅での洗濯・お手入れをお願いいたします。

ご協力のお願い

- 園では着替えが必要になることがありますので、お子さまのバッグの中に着替えを1セットご用意ください。
- 上履き（うわばき）は毎週金曜日に持ち帰っていただき、洗って清潔に保っていただくようお願いいたします。
- 通常は月曜日に再び持たせていただく形ですが、祝日などの場合はその翌登園日にお持ちください。
- 歯ブラシ・歯みがき粉・乾いたタオル・ハンドソープ・ティッシュなどの衛生用品はご家庭からご用意をお願いいたします。
- こちらは半年に一度、または必要に応じて交換をお願いいたします。

これらのご協力により、お子さまが毎日快適に、そして衛生的に園生活を送ることができます。何卒よろしくようお願いいたします。



トイレトレーニング

当園では、保護者の皆さまといっしょにお子さまのトイレトレーニングを進めています。トイレトレーニングを開始できそうだと感じたら、まずはご家庭でスタートしていただくようお願いします。

お子さまが「できそう!」というサインが見えたら、園でもサポートを続けていきます。トレーニング中は、ご家庭と園で同じようにできるように、先生が保護者の方とよく連絡を取り合いながら進めていきます。

園では、日中はパンツで過ごしていただきますが、お昼寝のときは必要に応じてオムツを使うこともできます。

Shakespeare～Kindergartenクラスではオムツ替えベッドがありません。進級にはトイレトレーニングが終わっていることが基本です。

時々サポートはしていますが、トイレは自分で使えて、身の回りのこと（拭く・流す・手を洗うなど）がある程度できることをお願いしています。

もちろん、移行の時期は無理せず、保護者の方と相談しながらお子さまのペースで進めていきますので、ご安心ください。

Objects from Home and Mysterious Objects and School Material

毎週金曜日の「ショー・アンド・テル（みせっこタイム）」の日には、お気に入りのおもちゃを持って当園します。みんなの前でおもちゃを紹介する時間（サークルタイム）でおもちゃの紹介をして楽しみます。それ以外の時間はお友だちとの貸し借りなど紛失や破損のトラブルを避けるため、リュックやロッカーの中にしまっておくようにしています。

持ってきたおもちゃが万が一なくなったり壊れたりしても、園では責任を負いかねますので、ご了承ください。

また、園ではモンテッソーリの教材など、子どもたちが思わず手に取りたくなるような小さくてかわいい教具を使っています。

もしおうちで「これ、なんだろう?」という見覚えのない小さなものが見つかったときは、もしかしたら園の教材かもしれせん。

その場合は、どうぞお気軽にご返却くださいね。

おたんじょうびとプレゼントについて

おたんじょうびは、お子さまにとってとても特別な日。園でも、お友だちみんなであたたかくお祝いする時間を大切にしています。おたんじょうび会は、毎週金曜日のみ行っています。モンテッソーリ式「おたんじょうびサークル」で、生まれてから今までの成長を、写真を見ながらふりかえります。

そのため、赤ちゃん～現在までのお写真のご用意お願いしています。先生がちいさなお話をまじえながら紹介し、みんなでバースデーの歌をうたってお祝います♪おやつや軽食（ピザなど）の差し入れも大歓迎です!

ただし、他のお子さまのアレルギーに配慮して、事前にご相談いただけますと助かります。

※プレゼントのやりとりは、トラブル防止のため園では控えさせていただいております。



緊急時の対応について

当園では、すべてのスタッフ・先生が救急救命講習（ファーストエイド）および地震時の対応訓練を受けており、定期的に火災・地震・避難の練習も行っています。もし実際に火災や大規模停電、悪天候、または緊急避難が必要な事態が起こった場合には、できるだけ早く保護者の方へご連絡し、お子さまの**お迎え場所（避難先）**をお知らせいたします。

ご連絡は、可能な限りお電話で差し上げますが、状況により園の掲示板や公式Facebookページでもお知らせいたします。

緊急時には、落ち着いて、園からの指示に従って行動していただくことが命を守ります。

- 北谷校:
 - 避難場所：うじばる公園
 - 住所：沖縄県中頭郡北谷町吉原1107
 - 電話番号：080 3909 3474
 -
- うるま校:
 - 避難場所：うるま市立安慶名中学校
 - 住所：沖縄県うるま市安慶名2-18-37
 - 電話番号：090 1364 1820

Do not copy



火災・地震などの避難訓練について

当園では、法律に基づき、地震・津波・ロックダウン（不審者対応）などの安全訓練を年に2回、火災訓練は毎月1回実施しています。

訓練は、園にいるすべてのお子さまが参加することになっており、安全に避難できるように、先生たちといっしょに落ち着いて取り組んでいます。

雨天などのお天気の悪い日に訓練を行う場合は、できるだけお子さまたちが濡れたり寒くならないように、配慮した上で実施いたします。

訓練の時間帯にたまたま保護者の方が園にいらっしゃった場合は、ぜひお子さまといっしょに訓練にご参加いただき、安全の大切さを一緒に確認していただければと思います。お子さまたちが万が一の時にもしっかりと自分の身を守れるように、園でも日頃から安全教育に力を入れてまいります。

ご家庭でも、「どうして避難訓練をするのか」などをぜひ話題にしてみてくださいね。

緊急時の対応について

万が一のときに速やかに保護者の方と連絡が取れるよう、園ではお子さまの緊急連絡先の情報を常に最新の状態で管理することを大切にしています。

ご住所・お電話番号・緊急連絡先などに変更があった場合は、必ず早めに事務所までお知らせください。

1. お子さまの体調や様子に急な変化があったとき

保育中に体調の急変や園での判断が必要な事態があった場合には、保護者の方が事前にご指定いただいている緊急連絡先にご連絡いたします。

必要に応じて、かかりつけ医または提携医療機関への連絡・相談を行う場合もあります。

2. 園内でのケガについて

園内や保育時間中にお子さまがケガをした場合には、状況を記録した「事故報告書」を作成し、保護者の方にその日のうちにご報告・ご説明いたします。

できる限り詳しくご説明し、ご家庭での様子の確認もお願いしています。

3. 重大な事故や緊急事態が起きた場合

園内や保育中に重大な事故や緊急の対応が必要な状況が発生した場合には、すぐに保護者の方にご連絡し、お迎えをお願いする場合があります。

また、必要に応じて救急・消防など関係機関への通報や、園の管理者への報告・連携を行いながら、迅速かつ安全に対応いたします。

お子さまの安全を守るため、日ごろからスタッフ一同、備えを行っております。

保護者の皆さまのご協力に、心より感謝申し上げます。



アレルギーや特別な食事の配慮について

お子さまにアレルギーや喘息、お薬が必要などの医療的な配慮がある場合は、入園時に必ずお知らせください。

アレルギーがあるお子さまや、毎日お薬を服用する必要がある場合には、当園の用意する「投薬許可書」へのご記入をお願いしています。

また、入園後にお子さまの健康状態や必要な配慮に変更があった場合は、速やかにご連絡ください。お子さまが安全に過ごせるよう、ご理解とご協力をお願いいたします。

台風シーズン

沖縄の台風シーズンは、通常6月から11月にかけてです。

当園では、在園するお子さまの多くが軍関係のご家庭に属していることから、米軍基地の対応方針に準じて台風時の対応を行っています。

- 米軍基地の台風警戒レベル1C・1E・1RまたはSWの場合：終日休園
- 登園中に1Cが発令された場合：速やかにお子さまのお迎えをお願いします
- 警戒レベルSW（ストームウォッチ）に下がった場合：2時間後に保育再開

台風時の最新の状況については、各ご家庭で所属部隊の指令所（Command Post）からの情報をご確認ください。

なお、休園のお知らせは当園の公式Facebookページにも掲載いたしますので、あわせてご確認ください。

Do not copy

園内の清掃について

「きれいな園は、楽しい園」です。

園内が清潔に保たれていることは、まわりの環境を大切に作る心や責任感のあらわれでもあります。お子さまと保護者の皆さまが、園を「自分の場所」として大切に思う気持ちを育てていけるよう、ご協力をお願いいたします。

園内ではゴミのポイ捨ては禁止です。また、ゴミの分別回収にも取り組んでいます。

さらに、毎月最終金曜日には「全体清掃日（General Cleaning）」を設けており、教室や備品、園全体の消毒・清掃を行います。

この日は延長保育をご利用のご家庭も、午後4時までにお迎えをお願いいたします。職員が十分な時間をとって清掃・消毒作業ができるよう、皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

また、園内および園周辺では全面的に禁煙とさせていただいております。

これは、紙タバコ、電子タバコ、かみタバコなどすべてのたばこ製品が対象となります。また、送迎時のお車の中での喫煙もご遠慮ください。

園内にいるすべての方がこのルールを守っていただけるよう、ご理解とご協力をお願いいたします。

お子さまの記録と個人情報の秘密保持について

お子さまの記録にある情報は、とても大切な秘密です。お子さまのお世話をしているスタッフや、国の決まりで記録を確認する必要がある方以外は、保護者さまの書面での許可がない限り見られません。ただし、毎年、国の調査員が記録をチェックしに来ます。

ご要望、変更があればお子さまの記録についていつでも更新可能ですので、事務所までお声かけください。当園では保護者の皆さまとの合意に沿って、ご要望を検討いたします。

学校は、保護者の皆さまが安心してお子さまの記録をご覧いただけるよう、学校の業務に支障がない範囲で閲覧の機会を設けております。

当園はお子さまの活動に関する記録を、退園後も一定の期間保管し、保管期間終了後、個人情報の記録（ただし、SNSや広告に使われた写真は除きます）は処分します。

- 学校や先生たちは、契約に基づいてお仕事をしている間に知った子どもや保護者さま、ご家族のことについての情報を、大切な秘密として扱います。法律で必要な場合をのぞいて、許可なしに他の人に教えることはありません。先生の秘密を守る責任は、退職した後も続きます。
- 学校は、個人情報が漏れたりなくなったりしないよう、注意を払ってしっかり管理します。うっかりミスや見落としで情報が減ったりしないように努めます。個人のプライバシーを大切にして、情報を正しく安全に扱います。

遠足やおでかけについて

遠足やおでかけは、不定期に計画されます。遠足の1か月前までに、行き先や日付、出発・到着の時間、かかる費用などが書かれた同意書にサインをしていただきます。費用は事前にお支払ください。

なお、必要な場合は、保護者の皆さまも一緒に参加していただけます。遠足に参加しない子どもたちは、その日は授業はありません。

ご意見・ご相談の手続きについて

園の方針やお子さまのケアについて気になることがあれば、まずは学校の校長先生や先生にお話してください。

先生や教室、お子さまに関することなら、まず先生との面談を予約してお話しすることをおすすめします。多くの場合、これで問題が解決し、その後の話し合いが不要になることが多いです。

もしそれでも問題が解決しないと感じたら、校長先生や学校の管理者との面談をお願いしてください。お金に関することも管理者にご相談いただけます。

それでもご不満がある場合は、校長または学校の代表とお会いする予約をしていただけます。

保護者の皆さまは、いつでも遠慮なく気になることとお話してください。学校は、お子さまがここでの生活をとても良いものにできるよう、全力でサポートします。私たちは、家族のみなさんが学校のことを心から好きで、楽しく過ごせることを誇りに思っています。

保険について

当園ではもし施設のせいで、お子さまの命や体に大きなけがなどの被害が起きた場合、施設は加入している保険の範囲内で、保護者さまに補償をします。

ベビーシッターや家庭教師について

園外で行われるベビーシッターや家庭教師の活動は、園の保険の対象にはなりません。園の施設の外や、園が主催していないイベントなどで何か問題があった場合、園はその責任を負いません。

園外でのベビーシッターについては、先生と保護者さまの間での個人的な取り決めとなります。

個人面談について（保護者面談）

保護者面談は、年に2回（11月と5月）行います。子どもたちは、保護者の方が園のことに関わることで、もっとよく育ちます。面談に参加することは、そのひとつの大切な方法です。面談では、お子さまの成長のようすについて話し合ったり、先生といっしょに「どうすればもっとよくなるか」を考えたりできます。また、お子さまの得意なことや、サポートが必要なことも共有できます。

※9:00～15:00のスケジュールのお子さまは、面談の日はお休みになります。



子どもたちの行動に対する指導について

ほかの子どもたちにとって危ない行動をしたり、毎日のクラスの流れをじゃまするような行動がある場合は、子どもたちの安全を守るために行動に関して指導をさせていただきます。

そのような行動があった日は、保護者さまに「注意のおしらせ」と「その日のようすを書いた記録（エピソードレポート）」をお渡しします。そこには、どんな行動があったか、そしてどういう行動がよいか書かれています。

指導後も改善が見られない場合、担任の先生と園長先生との面談をお願いすることがあります。面談では、お子さまが落ち着いて園生活を送れるよう、どうしたらよいかをいっしょに考えていきます。

園としては、できるかぎり子どもたちに退園をお願いすることはしたくありませんが、園の対応では難しい状況や、園では支えきれないケースがある場合、やむをえず退園をお願いする場合があります。

退園という決定をする前に、園はできる限り保護者さまと協力し、お子さまが落ち着いて園生活を送れるようにサポートします。園は、すべての子どもたちが学ぼうとする力を持っていると信じており、子どもたちが安心して過ごし、学べる場所をつくることを大切にしています。

しかしながら、注意や対応がくり返し必要となり、園での生活を続けることが難しいと判断された場合には、残念ながら退園をお願いすることがあります。

園としても、そのようなことは本当に望んでいません。ただ、先生たちには他の子どもたちにも安全で良い環境を提供する責任があります。どうかご理解いただけますようお願いいたします。

Do not copy

保護者の皆さまへのお願い（園での行動について）

園では、保護者の皆さまといっしょに、あたたかく安全なコミュニティをつくっていきたいと考えています。そのため、園内では以下のような行動はご遠慮いただいております。

- 自分のお子さま、またはほかの子どもへの体罰や言葉での叱責
- 先生やほかの保護者、子どもに対しての脅し、嫌がらせ、または失礼な態度
- 暴言や悪い言葉づかい
- 脅すようなしぐさや、不適切なジェスチャー
- 先生やスタッフ、他の保護者とのけんか・口論
- 園や先生、保護者、スタッフについて悪く言うこと（※ただし、園の管理者への相談は除きます）
- ゴールデンマインド・アチーバーズ・インターナショナルスクールから、無断で個人情報や書類を持ち出し、商用または不適切な目的で使用する
- 園の安全やみんなの安心を守るためのルールを守らないこと

園では、保育や園生活に関するご相談、ご要望、ご意見に対して、できる限り早く、まじめに、そして丁寧に対応いたします。（園の対応には限りある資源の中で行うことをご了承ください。）

※このルールに違反した場合は、ただちに退園をお願いする場合があります。

退園（契約の終了）について

1. 保護者さまは、以下のような場合には、書面で園に知らせることで契約を終了することができます。

- 正当な理由もなく、園がお子さまを受け入れないとき
- 園が個人情報の秘密を守らなかったとき
- 法律やルールに違反するような行動を園が行ったとき
- 園が、子ども・保護者・ご家族に対して社会の常識から外れた行動をしたとき
- 園が経営破たんしたとき

2. やむを得ない事情（たとえば、学校の閉鎖や運営の一時停止など）がある場合、学校はこの契約を終了することがあります。その際は、通常3か月前までに書面でお知らせし、保護者の方にも口頭でご説明いたします。

3. 以下のいずれかの条件に該当する場合、学校は保護者の方に書面で通知のうえ、本契約を終了することがあります。

A. 料金の未払い

学校の料金表に基づくお支払いが遅れ、さらに猶予期間（15日間）を過ぎてもお支払いが確認できない場合。

B. 信頼関係の著しい損失

保護者の方が、学校・校舎・職員・地域社会、または他の利用者（お子さま、ご家庭など）に対して重大な信頼関係の損なわれる行為をされた場合。

C. 双方合意による判断

上記のいずれにも該当しない場合でも、園長・管理者と保護者の方が協議のうえ、継続して通園することがお子さまの健やかな成長や幸福にとって望ましくないと判断した場合。

児童福祉に関わる懸念について

保護者による虐待・ネグレクト（育児放棄）・お子さまの安全を脅かすような行為・発言などが見られ、学校側が正当な理由に基づいてお子さまの福祉に重大な懸念を抱いた場合、関係機関（児童相談所など）への通報のを行います。

学校は、すべてのお子さまにとって安全で、思いやりのある、安心して過ごせる環境づくりを大切にしています。お子さまの福祉を最優先に考え、必要な場合には適切な対応をとる責任があります。

Your child's safety is our first priority.
— お子さまの安全が、私たちのいちばん大切な願いです —

Thank you for taking the time to read our Student-Parent Handbook.
ハンドブックをお読みいただき、ありがとうございました。

STUDENT-PARENT HANDBOOK

同意書

私は、『Golden Mind Achievers International School 保護者・児童ハンドブック』に記載されている方針および情報を読み、内容を理解しました。

学校との契約書に署名することにより、私は本ハンドブックに記載された方針および情報に従うことに同意いたします。

Golden Mind Achievers International Schoolでは、モンテッソーリ博士の教育理念を忠実に守り、子どもたちが自ら探究し、自分自身の学びに主体的に取り組む力を育てています。そしてその過程を通じて、自分を発見していく旅をサポートします。

当校の子どもたちは、乳児期からすでに自発的で、自己管理ができ、自信に満ちた姿を見せてくれます。ぜひ、私たちの子どもたちに会いに来てください。彼らの目の輝き、笑顔、そして心の成長をご自身の目でお確かめください。